

THE BOLSHOI BALLET

2017年6月14日(水) 7:00p.m.~9:10p.m.

東京文化会館

パリの炎

全2幕

音楽：ボリス・アサフィエフ
台本：アレクサンドル・ベリンスキー、アレクセイ・ラトマンスキー
(ニコライ・ヴォルコフとウラジーミル・ドミトリエフの原台本に基づく)
振付：アレクセイ・ラトマンスキー
原振付：ワシリー・ワイノーネン
美術：イリヤ・ウトキン、エフゲニー・モナホフ
衣装：エレナ・マルコフスカヤ
音楽監督：パーヴェル・ソローキン
照明デザイン：ダミール・イスマギロフ
音楽構成：ユーリー・ブルラーカ

指揮：パーヴェル・ソローキン
管弦楽：ボリショイ劇場管弦楽団

日本公演プロダクションサポーター：井上豊、高橋俊彦

ワイノーネン版初演：1932年11月7日、レニングラード・キーロフ劇場
ラトマンスキー版初演：2008年7月3日、モスクワ・ボリショイ劇場

ジャンヌ（ガスパールとリュシルの娘）：エカテリーナ・クリサノワ
ジェローム（ジャンヌの兄）：デニス・サーヴィン
フィリップ（マルセイユ生まれの青年）：ウラディスラフ・ラントラートフ
コスタ・ド・ボールガール侯爵：セミョーン・チュージン

アデリーヌ（侯爵の娘）：アナ・トゥラザシヴィリ
ミレイユ・ド・ポワチエ（女優）：マルガリータ・シュライネル
アントワーヌ・ミストラル（俳優）：ダヴィッド・モッタ・ソアレス
ジャルカッス（侯爵に仕える老女）：イリーナ・ズィヴロワ
ジルベール（マルセイユ義勇軍の隊長）：ヴィタリー・ビクティミロフ
フランス国王ルイ16世：ゲオルギー・グーゼフ
フランス王妃マリー・アントワネット：マリーヤ・ジャルコワ
ガスパール（農民）：ユーリー・オストロフスキー
リュシル（ガスパールの妻）：アンナ・アントローポワ

バレエ《リナルドとアルミーダ》

愛の神アモール：オルガ・カリーニナ
花嫁の幻影：ネッリ・コバヒーゼ
アルミーダの友人：アリョーナ・コワリョーフ、オルガ・マルチェンコワ、
マルファ・フォードロワ、ヴィクトリア・ヤクシェワ
女神たち：エルヴィナ・イブライモワ、ブルーナ・カンタニエデ・ガッリャノーニ、
クセーニア・ジガンシナ、ヤニーナ・パリエンコ、
ダリーヤ・ボチコーワ、アナスタシア・グバノワ

狩人たち（侯爵の友人）：バティール・アナドウルディエフ、マクシム・スーロフ、
マクシム・オッペンハイム、セルゲイ・クズミン
オーヴェルニュの踊り：アンナ・アントローポワ、ニーノ・アサチアーニ、
アレクサンドル・ヴォドペトフ、エフゲニー・ゴロヴィン
マルセイユ人の踊り：マクシム・スーロフ、アレクセイ・マトラホフ、エゴール・シャルコフ
国民公会の議長：アレクサンドル・ファジェーチェフ
儀典長：アレクセイ・ロパレーヴィチ
画家ダヴィッド：ユーリー・オストロフスキー
従軍商人：エウゲーニャ・サヴァルスカヤ

ボリショイ・バレエ初来日60周年を記念した豪華特別プログラムを、当会場で販売中！
旬のダンサーたちの美しい写真が盛りだくさん！60年間の来日記録や、日本中を沸かせたボリショイ初来日の衝撃を物語る貴重な資料、証言など、
充実の内容です。本日の最高の舞台の鑑賞記念にぜひお求め下さい。（あらすじ&解説付 1部2,000円）

【上演時間】約2時間10分 第1幕 55分 — 休憩 25分 — 第2幕 50分 【終演予定】9:10p.m.

* 出演者は変更となる場合がございます。

* カーテンコールを含め、場内での写真撮影・録音・録画等は固くお断りいたします。他のお客様や出演者に迷惑となるこうした行為には多数の苦情が寄せられています。これらの行為に対してはカメラや記録装置等の機材をお預かりし、フィルム、テープを無償提供いたします。また状況によりご退場いただくこともございます。公演会場でのマナーをぜひともお守り下さいませ、改めてお願い申し上げます。

* 客席内での携帯電話の使用も固くお断りいたします。客席内では、必ず電源をお切り下さい。

* 座席から身を乗り出での鑑賞は、後方の方の視界を遮ることがありますのでご注意ください。 * 音楽の余韻もどうぞお楽しみ下さい。

○ホール内は耐震構造となっており、基本的に安全です。万が一、公演中に地震が発生した場合、揺れが収まり係員の誘導があるまで、お席でお待ちください

ボリショイ・バレエ
最新情報はこち



Twitter
@ja_ballet



株式会社 ジャパン・アーツ

THE BOLSHOI BALLET

2017年6月15日(木) 7:00p.m.~9:10p.m.

東京文化会館

パリの炎

全2幕

音楽：ボリス・アサフィエフ
台本：アレクサンドル・ベリンスキー、アレクセイ・ラトマンスキー
(ニコライ・ヴォルコフとウラジーミル・ドミトリエフの原台本に基づく)
振付：アレクセイ・ラトマンスキー
原振付：ワシリー・ワイノーネン
美術：イリヤ・ウトキン、エフゲニー・モナホフ
衣装：エレナ・マルコフスカヤ
音楽監督：パーヴェル・ソローキン
照明デザイン：ダミール・イスマギロフ
音楽構成：ユーリー・ブルラーカ

指揮：パーヴェル・ソローキン
管弦楽：ボリショイ劇場管弦楽団

日本公演プロダクションサポーター：井上豊、高橋俊彦

ワイノーネン版初演：1932年11月7日、レニングラード・キーロフ劇場
ラトマンスキー版初演：2008年7月3日、モスクワ・ボリショイ劇場

ジャンヌ（ガスパールとリュシルの娘）：クリスティーナ・クレトワ
ジェローム（ジャンヌの兄）：アレクサンドル・スモリャニノフ
フィリップ（マルセイユ生まれの青年）：イワン・ワシーリエフ
コスタ・ド・ボールガール侯爵：セミヨーン・チュージン

アデリーヌ（侯爵の娘）：アナ・トゥラザシヴィリ
ミレイユ・ド・ポワチエ（女優）：マルガリータ・シュライネル
アントワーヌ・ミストラル（俳優）：ダヴィッド・モッタ・ソアレス
ジャルカッス（侯爵に仕える老女）：イリーナ・ズィヴロワ
ジルベール（マルセイユ義勇軍の隊長）：アレクサンドル・ヴォドペトフ
フランス国王ルイ16世：ゲオルギー・ゲーゼフ
フランス王妃マリー・アントワネット：マリーヤ・ジャルコワ
ガスパール（農民）：ユーリー・オストロフスキー
リュシル（ガスパールの妻）：アンナ・アントローポワ

バレエ《リナルドとアルミーダ》

愛の神アモール：オルガ・カリーニナ
花嫁の幻影：ネッリ・コバヒーゼ
アルミーダの友人：アリョーナ・コワリョーフ、オルガ・マルチェンコワ、
マルファ・フョードロワ、ヴィクトリア・ヤクシェワ
女神たち：エルヴィナ・イブライモワ、ブルーナ・カンタニエデ・ガッリャノーニ、
クセーニア・ジガンシナ、ヤニーナ・パリエニコ、
ダリーヤ・ポチコーワ、アナスタシア・グバノワ

狩人たち（侯爵の友人）：バティール・アナドウルディエフ、マクシム・スーロフ、
マクシム・オッペンハイム、セルゲイ・クズミン

オーヴェルニュの踊り：オクサーナ・シャーロワ、ヴェラ・ポリセンコワ、
イワン・アレクセーエフ、ヴィタリー・ビクティミロフ、

マルセイユ人の踊り：アルトゥール・ムクルトチャン、アレクセイ・マトラホフ、
エゴール・シャルコフ

国民公会の議長：アレクサンドル・ファジェーチェフ

儀典長：アレクセイ・ロパレーヴィチ

画家ダヴィッド：ユーリー・オストロフスキー

従軍商人：エウゲーニャ・サヴァルスカヤ

ボリショイ・バレエ初来日60周年を記念した豪華特別プログラムを、当会場で販売中！
旬のダンサーたちの美しい写真が盛りだくさん！60年間の来日記録や、日本中を沸かせたボリショイ初来日の衝撃を物語る貴重な資料、証言など、
充実の内容です。本日の最高の舞台の鑑賞記念にぜひお求め下さい。（あらすじ&解説付 1部2,000円）

【上演時間】約 2時間10分 第1幕 55分 — 休憩 25分 — 第2幕 50分 【終演予定】9:10p.m.

* 出演者は変更となる場合がございます。

* カーテンコールを含め、場内での写真撮影・録音・録画等は固くお断りいたします。他のお客様や出演者に迷惑となるこうした行為には多数の苦情が寄せられています。これらの行為に対してはカメラや記録装置等の機材をお預かりし、フィルム、テープを無償提供いたします。また状況によりご退場いただくこともございます。公演会場でのマナーをぜひともお守り下さいますよう、改めてお願い申し上げます。

* 客席内での携帯電話の使用も固くお断りいたします。客席内では、必ず電源をお切り下さい。

* 座席から身を乗り出しての鑑賞は、後方の方の視界を遮ることがありますのでご注意ください。

* 音楽の余韻もどうぞお楽しみ下さい。

○ホール内は耐震構造となっており、基本的に安全です。万が一、公演中に地震が発生した場合、揺れが収まり係員の誘導があるまで、お席でお待ちください

ボリショイ・バレエ
最新情報はこちら



Twitter
@ja_ballet



株式会社 ジャパン・アーツ